

熱海市は、将来都市像に「住むひとが誇りを訪れるひとに感動を誰もが輝く楽園都市 熱海」を掲げ、「住んでみたい」「訪れてみたい」、そしてそんな街に「投資をしたい」という「選択される街」を目指して、シティプロモーション活動に取り組んでいます。

『熱海NEWS LETTER』は、その活動の一環として、熱海の旬な情報をお伝えするために、定期的に発行しています。

右の写真は、P2でご紹介している熱海の星と海ムーンライトショー（イメージ）です。



## LINE UP

ラインナップ

### **S** 【特集1】秋の熱海は、芸術祭へ行こう♪

秋の熱海は、『芸術』！街はもちろん海や山も舞台として開催されます！文化の街・熱海をステージに新しい芸術の息吹を感じてください。

### 【特集2】熱海の市（いち）へ行こう♪・・・P3

熱海市内では、熱海らしい「市（いち）」を定期的に開催しています。それぞれの特色を活かしたお店は、熱海ならではのお買い物や飲食が楽しめます。

### **E** 【イベント】9月～11月の主なイベントをご紹介・・・P4

- ◇熱海梅園もみじまつり
- ◇源実朝を偲ぶ仲秋の名月伊豆山歌会
- ◇文化庁日本の技体験フェア
- ◇熱海おさかなフェスティバル

### **A** 【熱海のココスキ!!】「思いと思いやりを木彫りに」・・・P5

元網代の素潜り漁師。引退後、木彫り・書刻人として、人の心に響く作品を手掛ける土屋満男さんに伺いました。



秋の熱海を楽しむには、「熱海の文化に触れる」「海と山の自然を感じる」「風情ある熱海のまちを歩く」のがおすすめです。そして、さらに秋を楽しめるイベント熱海芸術祭が、熱海の街はもちろん海や山も舞台として開催されます！熱海芸術祭は、文化の街・熱海をステージに新しい息吹きを感じていただけます。秋の熱海を楽しみに、芸術祭へ行こう！

**“熱海芸術祭” 9月17日～11月30日開催**

熱海海上花火大会を皮切りに、月の道薪能、熱海の星と海ムーンライトショウの開催、ATAMI ART EXPO や熱海梅園でのアート・クラフトフェスティバルなど多彩なイベントが繰り広げられます。

● **舞踊、常磐津、囃子と月の道 薪能(MOA 薪能) ～熱海の森羅万象に捧ぐ～**

満月の夜に相模灘の海面に出現する「月の道」。かがり火で舞う海辺の能や舞踊、お囃などを繰り広げます。

自然美と伝統芸能が繰り成す美しい幻想的な世界をご堪能いただけます。大自然の美しさの中で日本伝統文化を心ゆくまでお楽しみください。

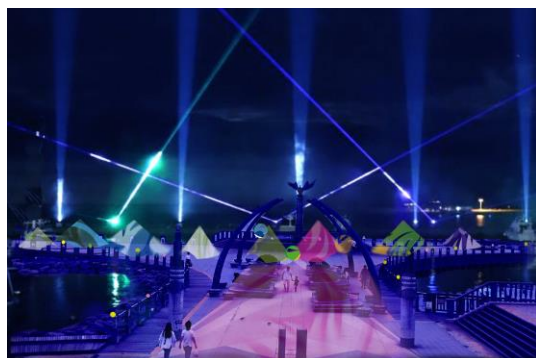
日時:9月22日(土) 17:00～19:00(予定)

場所:熱海サンビーチ特設会場 \*雨天の場合は、有料席のみ(MOA美術館隣接の救世会館)

料金:無料席 サンビーチ砂浜、遊歩道など 有料席 A席 4,000円(イス席) B席 3,000円(階段席)

● **熱海の星と海 ムーンライトショウ**

◆お問合せ MOA美術館 TEL 0557-84-2511



熱海の海岸・ムーンテラスを舞台に、光アートと音楽を融合させたナイト・パフォーマンスです。

お休み前のひと時を海辺でお楽しみください。

日時:9月29日(土)～10月7日(日) (10/1は休み)

19:30～20:00 セレーナード『Duo』 (語源はギリシャ語で2.人間社会における出会いの最小単位)アブストラック・アート動画を背景に、2人のさまざまな演奏家によるパフォーマンス。日替わりで構成します。

20:00～20:15 「ムーンライトショウ」ムーンテラスを舞台にプロジェク

クション・マッピングなど、光アートを楽しんで頂きます。 場所:ムーンテラス 観賞:無料

● **ATAMI ART EXPO 2018**



熱海を中心に活動する個人と団体のアーティストが絵画、彫刻、写真、陶芸、彫金など多岐にわたる作品を展示します。歴史と文化に彩られた熱海の街並みを散策しながら、多彩な作品をお楽しみください。

日時・場所:10月26日(金)～28日(日) 起雲閣をメインに 10月13日(土)～11月30日まで市内10カ所の会場にて開催。



詳しくはホームページをご覧ください

● **第6回熱海梅園アート・クラフトフェスティバル**

熱海梅園を散策しながら「本物と出会う」をキャッチフレーズに、全国から個性あふれる工芸作家が集まり、出店する手づくり工芸作品の魅力を身近に感じることができます。熱海ならではの演出をお楽しみいただけます。

日時:10月19日(金)～21日(日) 9:00～16:00(雨天決行)

場所:熱海梅園 入園無料



熱海では、定期的に熱海ならではの「市」が行われています。それぞれ特色があり、新鮮な野菜やお魚、美味しい出店、おしゃれな作品、フリーマーケットなど多彩な催しが開催されています。

熱海の「市」は楽しさ満載！ぜひ、お出かけください。



### 海辺のあたまみマルシェ

熱海市の中心市街地活性化のため、2か月に1回開催されるクラフト&ファーマーズマーケットです。伊豆地域で創作活動を行っているクラフト作家さんの作品や地域の農家さんが大事に育てた食材が出店します！地酒を片手に、買った海産物をその場で焼いて食べられる「浜焼き」や、大人も子どもも楽しめるストリートパフォーマンスなども開催しています。未来の熱海を盛り上げてくれそうな出店者が続々と登場！見て・触って・味わって、伊豆の豊かさを感じるイベントです。



次回開催日時:9月23日(日)、10月6日(土)、11月25日(日)

10:00~16:00 場所:銀座通り商店街周辺

◆お問合せ 海辺のあたまみマルシェ実行委員会 TEL 0557-52-4345

### 日曜朝市

「日曜朝市」のはじまりは昭和49年(1974年)2月、熱函道路の開通がきっかけで行われるようになった「日曜市」です。開催の歴史は、40年を超えます。平成18年から「日曜朝市」に名称変更をし、出店は徐々に増えて、17店舗が直売しています。日曜市出店会は、熱海市と函南町の生産者が出店し、とれたて魚介の加工品や新鮮野菜、製菓、園芸品などを販売しています。

開催日時:毎月第2・4日曜日 7時~10時 場所:渚小公園

◆お問合せ 熱海市役所農林水産室 0557-86-6215



### ながはま特設市

南熱海・上多賀の海岸「うみえーる長浜」で、ながはま特設市が定期的に開催されています。地元・南熱海地区で採れた季節の農産物や魚介類・干物などの販売、イカメンチなどの飲食出店、フリーマーケットが開催しています。利用無料の足湯もあり、日によってはステージイベントなど季節によってさまざまなイベントも開催されています。

開催日時:隔週の土日 9時~15時 場所:長浜海浜公園(うみえーる長浜)

◆お問合せ 多賀観光協会 0557-67-2255



### 熱海魚市場 魚祭り

熱海魚市場では、不定期に「魚祭り」を開催しています。毎回多くの市民や観光客で賑わい、大好評のお魚イベントです。「熱海 食と芸の祭典」称し、朝穫れ地魚の大特売、A-biz 企画、浜焼きコーナー、あら汁無料提供などを実施し、音楽ステージなどを楽しめるイベントも開催しています！新鮮なお魚とイベントで楽しさ満載。入場は無料です！魚市場でぜひ「お魚」を満喫してください。

次回開催日時:9月9日(日)・11月11日(日) 9時~16時 場所:熱海魚市場

◆お問合せ 熱海魚市場 0557-81-3695



見

日本一遅い紅葉が楽しめる  
「熱海梅園もみじ祭り」

11月17日(土)～12月9日(日)



早咲きの梅が開花する熱海梅園は、日本一遅い紅葉が見られるスポットとしても知られています。期間中は、熱海温泉が楽しめる「足湯」や、夜の幻想的な風景が楽しめる「もみじライトアップ」もオススメです。

- 足湯オープン 10:00～16:00
- もみじライトアップ 16:30～21:00

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

体

日本の技を体験！  
「文化庁日本の技体験フェア」

10月27日(土) 10:00～17:00  
10月28日(日) 10:00～16:00



南熱海マリンホールにて、全国各地の文化財を陰で支え続けてきた修理技術や材料・道具を製作する技が一堂に集まり匠の技を体験することができます！この機会にぜひ、お越しください。

◆お問合せ 文化庁日本の技体験フェア事務局 TEL 03-6271-8515

食

船釣り体験・干物づくり体験教室など  
『熱海おさかなフェスティバル』

11月3日(土)・4日(日) 9:00～15:00



熱海港海釣り公園にて、貸し竿・エサつきで気軽に参加できる「船釣り体験(有料)」や自家製の干物をお土産にできる「干物づくり体験(有料)」など、楽しいイベントが盛りだくさんです。浜焼きコーナーや、地場産品などの出店もあります！

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

見

幻想的な夜を・  
『源実朝を偲ぶ仲秋の名月伊豆山歌会』

9月24日(月祝)

<歌会> ハートピア熱海 14:15～  
<献歌> 伊豆山神社 18:30～



名月の下、伊豆山神社では、仲秋の名月に歌人将軍として知られる源実朝を偲んで行われる歌会を開催します。現代歌壇を代表する歌人を招いて行う歌会は、当日投稿もできます。歌会に参加しない人もご覧いただけます。

当日投稿したい人は、伊豆山ハートピア熱海で午後1時～2時の間に投稿をしてください。歌題は自由で、受付用紙1枚に1首で1人2首以内です。楷書にて、表に短歌を記入し、裏に住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記します。投稿料無料。ぜひ、ご参加ください。

◆お問合せ 文化交流室 TEL 0557-86-6289

まだまだ、ある。イベントカレンダー

9月

- 15～17日 秋の大感謝祭(マリンスパあたま)
- 17日 秋季海上花火大会(熱海湾)
- 22日 ATAMI2030 会議
- 29・30日 南熱海お宿グルメフェスタ(長浜海浜公園)
- 6・7日 湯前神社秋季例大祭 湯まつり  
(湯前神社および熱海駅前)

10月

- 13・14日 熱海ヒストリカ G.P.2018(長浜海浜公園)
- 14日 熱海サンビーチアクアスロン大会  
(熱海サンビーチ)

11月

- 27日 定期演能会(MOA 美術館能楽堂)
- 27・28日 南熱海お宿グルメフェスタ(長浜海浜公園)
- 10・11日 網代温泉ひもの祭り(大縄公園)
- 17日 ATAMI2030 会議

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

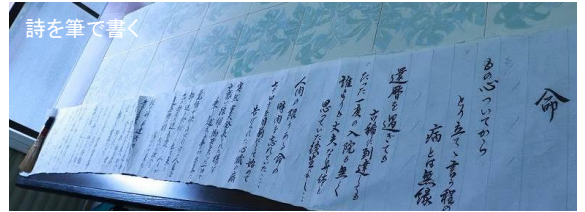


木彫り・書刻人  
土屋満男さん

一網代生まれの網代育ち、60歳までは地元網代の素潜り漁師。引退後、趣味として始めた木彫り作品が訪れる人たちの心を掴んでいると評判の土屋満男さんにお話を伺いました。（多賀網代文化展やATAMI ART EXPOにも毎年出展しています。）

一木彫りをはじめたきっかけ

**土屋** 60歳近い頃に、そろそろ海（漁師）から陸へと思っていた矢先に、ある人から楠の板をもらいました。この板に「われは海の子」の童謡を掘ったのがきっかけです。



一土屋さん流木彫りとは

**土屋** 木彫りは、自己流で師匠はいません。自分の感性で詩を作り、筆文字を板に転写し彫ります。書道家や彫刻家はたくさんいても、自分の言葉を板に刻した人を見たことはありません。私の木彫りは、人生観や出会った人たち、趣味、自然の叙情、叙景などを心の赴くままにあらわしています。

↓日々の日常を作品に・・・「人生って夢(の)中?」



一心に残った展示会

**土屋** 東日本大震災のとき、網代では、飢えと寒さに苦しむ人に食料と毛布を被災地へ送りました。このときの想いを作品にしたところ、たくさんの人たちから賞賛の言葉を頂きました。初個展にもかかわらず、800人もの人たちが、起雲閣へと作品を見に来てくれました。内容（左写真）は、『大震災によせて』人に優しい心 人を思いやる心 人に感謝する心 人を愛する心 心は見えない・・・けれど受け止めることができる 心が繋がると絆が生まれる 絆という字は糸偏に半と書く 贈る人が半分受ける人が半分で一本の糸となる（続く）・・・』（2012年熱海起雲閣開催）板彫りは、今では、私の生きる指針になっています。今は、130キログラムあるけやきの大木に「富士山」を作成中です。喜寿で人生の仕上げの個展を開きたいと思っています。

人に優しい心 人を思いやる心 人に感謝する心 人を愛する心 心は見えない・・・けれど受け止めることができる 心が繋がると絆が生まれる 絆という字は糸偏に半と書く 贈る人が半分受ける人が半分で一本の糸となる（続く）・・・』（2012年熱海起雲閣開催）板彫りは、今では、私の生きる指針になっています。今は、130キログラムあるけやきの大木に「富士山」を作成中です。喜寿で人生の仕上げの個展を開きたいと思っています。



作品:富士山

一最後に、土屋さんの“熱海のココスキ!”を教えてください



2018年6月に作成した朝日山の案内版

**土屋** 毎日登っている朝日山（標高160キロメートル）です。60歳から歩き始めて、16年。ここからのパノラマの景観は、絶景です！西は、伊豆スカイラインの山々、北には富士山、海岸線には網代や多賀湾、熱海市街地、真鶴半島、大山さんと丹沢の稜線、東は、湘南の大磯、三浦半島、房総半島が続き、横浜のランドマークや東京のスカイツリー、その前には初島がポッカリと浮かんでいます。中段の芝生広場からは、東は、伊豆大島が存在感を出し、南には、川奈崎、その沖80キロメートルの三宅島まで視認

できます。さらに、小室山、大室山が南を彩ります。東西南北が見られ、特に弧を描く水平線のスケールの大きさに地球の丸さを感じます。ジオパークに認定された海の上（網代立岩）に屹立したこの小さな公園は、借景の大きさはどこにもひけを取らない一大パノラマが展開します。熱海市の宝物として、ぜひ、この公園を多くの皆さんに知っていただき、訪れていただきたいとの願いから木彫りの案内版も作成しました。多くの皆さんにお楽しみいただけたらと思っています。



朝日山からの景色  
天気の良い日はパノラマの絶景